

大会要項

1. 名称 福澤諭吉記念第 64 回全国高等学校弁論大会
2. 主催 中津市
3. 共催 慶應義塾
4. 主管 福澤諭吉記念事業実行委員会
5. 後援 大分県・大分県教育委員会・公益財団法人福澤旧邸保存会・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・中津三田会・国際ソロプチミスト中津・NPO法人中津文化協会
6. 日時 **令和7年12月5日(金)午前 9 時より**
7. 会場 中津文化会館(中津市豊田町14番地38)
8. 目的 高名な思想家、教育家で慶應義塾の創始者でもある福澤諭吉先生の偉業を顕彰するとともに、弁論を通して次世代を担う高校生が明るく健全な社会の発展に寄与するための契機とし、全国の高校生同士の友好交流を深めることを目的とする。
9. 申込規定 (1)高校生で学校推薦を得られる者。
(2)申し込みは、1校1名とする。
(3)大会の出場人数に制限(28名程度)があるため、事前に原稿審査を行い大会への出場資格を決定する。
(4)各都道府県高文連弁論専門部の取り決めにより、都道府県大会の上位者を推薦する場合、該当都道府県内の学校単独の申し込みはできない。
10. 弁論内容 (1)演題は自由。
(2)弁論時間は6分以上7分以内。
(3)マイクを使用する。
(4)壇上へ原稿の持ち込みはできるが、時計の持ち込みはできない。
11. 申込方法 (1)締め切り **令和7年9月30日(火)**
申込書は郵送(当日の消印有効)で、原稿データはメールに添付(当日送信厳守)で提出
申込書と原稿様式は別紙を確認。
(2)申込書送付先 〒871-0058 大分県中津市豊田町9番10号
中津市教育委員会 社会教育課内
福澤諭吉記念事業実行委員会事務局(TEL 0979-62-9012)
原稿データ送付先 shogaigakushu@city.nakatsu.lg.jp
12. 出場決定 (1)原稿審査の上、大会1ヶ月前頃に通知する。
(2)宿泊を必要とする弁士に限り、事務局が指定するホテルの宿泊料(一泊)は事務局で負担する。
(3)弁論順は、大会前日12月4日(木)の抽選会において決定する。
(抽選会に出席できない弁士については、事務局が代行する。)
13. 表彰 (1)最優秀賞(1名)
慶應義塾塾長賞(大会優勝旗)及び中津市長賞(市長杯及び副賞)
副賞「福澤先生の足跡を訪ねて」(参考例参照)
(2)優秀賞(10名)
大分県知事賞・大分県教育長賞・中津市議会議長賞・公益財団法人福澤旧邸保存会理事長賞・OBS大分放送社長賞・TOSテレビ大分社長賞・OAB大分朝日放送社長賞・中津三田会会長賞・国際ソロプチミスト中津会長・NPO法人中津文化協会理事長賞
(3)入選(上記各賞以外の出場者)

14. 審査員 ・慶應義塾大学教授 ・大分大学教授
(7名予定) ・元九州高等学校文化連盟弁論専門部理事 ・中津市教育委員
・OBS大分放送局代表 ・東九州短期大学教授
・中津三田会
15. 感染予防対策 (1)体調が悪い人は、参加を遠慮してもらう。
(2)マスクの着用は、各自の判断に委ねる。
16. その他 (1)12月4日(木)午後3時より、福澤諭吉旧居と福澤記念館の見学を行う。
(2)12月4日(木)午後5時30分より、中津市役所において慶應義塾教授の講話、弁論順の抽選会を行う。
(3)宿泊、福澤旧居見学、慶應義塾教授の講話、抽選会、夕食の希望者は、後日事務局より郵送する申込書に必ず記入のこと。

◆最優秀賞副賞【福澤先生の足跡を訪ねて】

- ※ 最優秀者には、大会の表彰式において、交通費及び宿泊費(旅行券)計15万円分を副賞として贈呈する。
- ※ 旅行に際しては、「福澤先生の足跡(福澤先生関係の史跡等)」の内一つを必ず旅行コースに含めること(下の参考例から選んでも可)。
- ※ 旅行後は、速やかにレポート(1,200字以上)を提出すること。
- ※ 贈呈する者とは、最優秀賞弁士と弁論部顧問または保護者等家族とする。

■ 福澤先生の足跡 (参考例)	
大 分	・福澤諭吉旧居(大分県中津市留守居町586番地) ・競秀峰(大分県中津市本耶馬溪町)
長 崎	・光永寺(長崎県長崎市桶屋町33番地) ・出 島(長崎県長崎市出島町)
大 阪	・中津藩蔵屋敷跡(大阪府大阪市福島区福島1丁目1番) ・適塾跡(大阪府大阪市中心区北浜3丁目3番8号)
東 京	・奥平家中屋敷跡(東京都中央区明石町53番地 聖路加国際病院構内) ・芝新銭座有馬家控屋敷跡(東京都港区浜松町1丁目・神明小学校辺り) ・慶應義塾大学(東京都港区三田2丁目15番45号) 慶應義塾史展示館 ・常光寺(東京都品川区上大崎1丁目10番30号) ・善福寺(東京都港区元麻布1丁目6番21号)